

ARS LONGA, VITA BREVIS

北海道室蘭市の塾・フリースクール 共生舎の教室だより



紙面リニューアル

2023年度下半期に向けて

「芸術は長く、生命は短し」

タイトルは古代ギリシャの医学者、ヒポクラテスの著書の一部をラテン語にしたものです。

若い頃は、時間が経つのが長く感じられることもありますが、広い視点で自分の生きている世界、時間をとらえてみると、たった一瞬のようなものにも感じられることもあります。

たった一度きりの人生ですから、学ぶ時間も、休む時間も、友達と遊ぶ時間も、自分が自分としていられる「今」を大切に積み重ね、芸術と訳された、人間の営みを紡いでいくことができるようにと、このタイトルを設定することに致しました。

遠回りになったとしても、近道になったとしても、いずれにせよ、私たちは日々を紡いでいきます。学びの選択肢が学校であったにせよ、そうでないにせよ、育っていく方々が自己と他者との調和の中に生きていくことの手助けになる学びの場づくりに、これからも邁進したく存じますので、よろしくお願い致します。

今号の目次

- ・紙面リニューアル
- ・フリースクール
社会見学実施
- ・塾教室利用規約の
改定について
- ・自分の学習パターンを
分析しよう
- ・編集後記

フリースクール 社会見学実施

室蘭港発祥の地付近で、ひとの営みに触れる

当教室では、毎週火曜・金曜の午前中に、フリースクールを実施しています。フリースクールと聞くと、学校に通うことが難しい学生だけを受け入れるというイメージがあるかもしれませんが、当教室は学校に通えている学生のフリースクール枠での利用も可としています。

8月4日、4名の学生さんと、1名の保護者さんと一緒に、室蘭港発祥の地付近のフィールドワークを行いました。旧三菱合資会社室蘭出張所建屋では大正時代を感じることのできる建物の中で、石炭と日本の近代化についての説明を聞きました。また、

(有)ヤマコしらかわさんでは、精米工場の見学とお米の品種のうつりかわりや、おいしいお米を炊くコツなどのお話を中心とした、フリートークを実施しました。

新鮮だったのでしょうか、ひとりひとりの目が生き生きとしていたのを感じていました。暑い中でしたが、皆それぞれしっかりコミュニケーションをとり、説明にも耳を傾けていました。

(一社)むろらん100年建造物保存活用会の村田代表、(有)ヤマコしらかわの白川社長、お忙しいところご対応ありがとうございました！！

活動風景



塾教室利用規約の改定について

重要な改定がございますので、必ずご確認ください！

当教室は、創業以来、皆様にとって気軽にご利用頂くことのできる学びの場や機会づくりを目指して営業しており、多くの方にご支持いただき、ご理解ご協力を賜りつつ、ここまで営業継続することができております。まずこの点につきまして、この場をお借りして、皆様に心より厚く御礼申し上げます。

さて、当教室は、月2回からご利用いただける仕組みや、一回単位の授業料制度、直通LINEなどによりいつでも相談いただけるサービスなど、皆様にとって便利で、なおかつ費用面でのご負担を考慮しての営業となるよう心がけておりますが、およそ50名の学生さんの個性を見極め、その時その時で必要と

なる指導や対応、その準備を行う傍ら、広告宣伝や告知のデザインひとつに至るまで、塾長1名で担当しているため、無断欠席や、連絡のない授業料の遅納、次回ご利用予定の未定状態が長く続くと、仕事に滞りが生じてしまいます。

したがって、9月以降のご新規様分より、教室外での指導についても、月500円の事務管理費をお願いすることや、催告・利用資格留保等を規定することといたしました。**最悪事後になっても構いませんので、イレギュラーは速やかに教室に報告願います。**

なお、9月以降の利用規約については、公式サイト「塾教室利用規約」にて必ずご確認ください。

自分の学習パターンを分析しよう

難化していく試験問題に対応する以外にもメリットが！

皆さんも感じているかと思いますが、一昔前から比べると、小学校も中学校も、テストで問われる内容が、どんどん難しくなっています。基本的な問題は残ってはいますが、その基本的な事項から、自分で考えて答案を導き出すという問題も、相当数出題されるようになりました。

こうなると、まず何をどう勉強したら良いのか、ますますわかりにくくなってしまいますよね。

考えを導き出し、答案に表すには、当然訓練が必要となります。そして、その訓練の最初に必要となることは、自分の学習パターンを知ることだと、

当教室では考えており、重点的な指導項目の一つとしてしているところであります。

たとえば、「なぜ」「どうして」が自分の中で解決しなければ、考えを先に進めることができないのであれば、教科書以外のものでも調べたり、人と話をしながら考えを整理する方法があります。とにかく考えがこんがらがってしまう場合は、一度そこから意識を離して、違うことを考えてから、もう一度冷静に考える方法があります。

ここに記したものはあくまで一例ですので、自分はどうかな？と思う生徒さんはぜひ塾長へ相談を！

おしらせ



今年の花火大会は天候を見ながら時期を決定したいと思います（8月末～9月頃）。写真は昨年のものです。

編集後記

初の3ページ版、いかがでしたか？

この教室だよりは、Canvaというアプリを使用し制作しております。このアプリ、結構利用されている方もいらっしゃると思うのですが、デザインテンプレートが豊富で、インスピレーションも湧いてくるなかなかのシロモノだと思います。また、テーマカラーを画像から抽出してくれるのも、デザインに統一感を生み出す上で、すごく助かります。

おそらく、しばらくはこの3ページのスタイルで発行を継続することになると思いますので、宜しくお付き合いのほどお願い致します。

今般の利用規約改定は、正直なところ、明文化することやその内容に、ものすごく悩みました。余り

うるさいことやキツイことを言いたくはなくても、やはりしっかりと線引きをしておかなければならないこともあります。また、個人事業であるため、心苦しいのですが、お応えできるご要望には限りがあり、特例対応は、その中でこちらとしてできる限界ギリギリの対応であることを、どうかご理解頂きたいと思います。

...とまあ、思いの丈はこのあたりにして。

今後もみなさまにとってタメになる教室だよりを作って参りたいと思いますので、よろしくお願いたします。

令和5年8月吉日 共生舎 高橋慎吾 拝